

宮崎県工事成績評定要領(工事成績採点の考査項目運用表)

現行(H26.4)

改定(H30.4)

改定理由

別紙-3③ 工事成績採点の考査項目運用表					
【記入方法】 品質の考査項目において、主な下線にて評価する工種欄の○にチェック(●)し、それぞれについて該当する内容をチェックする。					
品質項目	A	B	C	D	E
3 出発式 I 出来ばえ II 品質	【評価対象項目】 1 ○ 配筋図や品質管理書等により、コンクリートの品質(強度、ワック、最大骨材粒径、塩化物質、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 2 ○ コンクリート打入れ時に必要試験を実施し、計測、テストや異常時の対応が確認できる。 3 ○ 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 4 ○ 運搬時、打設時の投入量、振動時のパワーの調整及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適切であり、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) 5 ○ コンクリートの圧縮強度を管理し、必要箇所(凍上)に他と比べて過度のやり外しを行っていることが確認できる。 6 ○ コンクリートの打設前、打設時と目標値を適切に行っていることが確認できる。 7 ○ 地山の取りわけを適切に行っていることが確認できる。 8 ○ 鉄筋又は鋼筋の品質が管理確認できる。 9 ○ コンクリートの養生が設計図書仕様を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) 10 ○ スーパーの品質及び配合が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 11 ○ 有害なクラックが無い。 12 ○ その他()	21 ○ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監査員が修繕指示を行った。	22 ○ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監査員が修繕指示を行った。		
7 舗装工事	【評価対象項目】 【舗装-舗装工種】 1 ○ 設計図書に定められた試験方法で試験を実施していることが確認できる。 2 ○ 路床及び路盤工のフルフローリングを行っていることが確認できる。 3 ○ 路床及び路盤工の完成面が、設計図書仕様を満足していることが確認できる。 4 ○ 路床の改良処理は材料が同一となるよう施工していることが確認できる。 5 ○ 路床の改良処理は材料が同一となるよう施工していることが確認できる。 6 ○ 路床改良において、層位上り厚を20cm以下とし、各層に連続して施工していることが確認できる。 7 ○ 路床改良において、構造上の影響を最小限にする範囲が、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 8 ○ 変形路床の軟化(フイムコート、タックコート)が適正に施工されていることが確認できる。 9 ○ その他()	27 ○ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監査員が修繕指示を行った。	28 ○ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監査員が修繕指示を行った。		
	【アスファルト舗装工種】 10 ○ アスファルト舗装の品質が、配合設計及び試験結果の結果又はアスファルト混合物製造要領による承認の書類により確認できる。 11 ○ 舗装工の施工に先立ち、上層舗装の残存する有害物を除去していることが確認できる。 12 ○ アスファルト舗装の試験結果において、テストや異常時の対応が確認できる。 13 ○ 舗装後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。 14 ○ 各層の厚さの測定が、定められた条件を満足していることが確認できる。 15 ○ 縦目地及び目地の位置、構造上の性能の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 16 ○ アスファルト舗装の品質が、配合設計及び試験結果の結果又はアスファルト混合物製造要領による承認の書類により確認できる。 17 ○ 密着層が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 18 ○ その他()				
	【コンクリート舗装工種】 19 ○ 配筋図や品質管理書等により、コンクリートの品質(強度、ワック、最大骨材粒径、塩化物質、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 20 ○ 舗装工の施工に先立ち、上層舗装の残存する有害物を除去していることが確認できる。 21 ○ コンクリート打入れ時に必要試験を実施し、計測、テストや異常時の対応が確認できる。 22 ○ 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 23 ○ 運搬時、打設時の投入量、振動時のパワーの調整及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適切であり、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 24 ○ 材料が分級しないようコンクリートを供給していることが確認できる。 25 ○ テーパー及びタイマーを振働などが発生しないよう管理していることが確認できる。 26 ○ その他()				

別紙-3④ 工事成績採点の考査項目運用表					
【記入方法】 品質の考査項目において、主な下線にて評価する工種欄の○にチェック(●)し、それぞれについて該当する内容をチェックする。					
品質項目	A	B	C	D	E
3 出発式 I 出来ばえ II 品質	【評価対象項目】 1 ○ 配筋図や品質管理書等により、コンクリートの品質(強度、ワック、最大骨材粒径、塩化物質、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 2 ○ コンクリート打入れ時に必要試験を実施し、計測、テストや異常時の対応が確認できる。 3 ○ 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 4 ○ 運搬時、打設時の投入量、振動時のパワーの調整及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適切であり、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) 5 ○ コンクリートの圧縮強度を管理し、必要箇所(凍上)に他と比べて過度のやり外しを行っていることが確認できる。 6 ○ コンクリートの打設前、打設時と目標値を適切に行っていることが確認できる。 7 ○ 地山の取りわけを適切に行っていることが確認できる。 8 ○ 鉄筋又は鋼筋の品質が管理確認できる。 9 ○ コンクリートの養生が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) 10 ○ スーパーの品質及び配合が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 11 ○ 有害なクラックが無い。 12 ○ その他()	21 ○ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監査員が修繕指示を行った。	22 ○ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監査員が修繕指示を行った。		
7 舗装工事	【評価対象項目】 【舗装-舗装工種】 1 ○ 設計図書に定められた試験方法で試験を実施していることが確認できる。 2 ○ 路床及び路盤工のフルフローリングを行っていることが確認できる。 3 ○ 路床及び路盤工の完成面が、設計図書仕様を満足していることが確認できる。 4 ○ 路床の改良処理は材料が同一となるよう施工していることが確認できる。 5 ○ 路床の改良処理は材料が同一となるよう施工していることが確認できる。 6 ○ 路床改良において、層位上り厚を20cm以下とし、各層に連続して施工していることが確認できる。 7 ○ 路床改良において、構造上の影響を最小限にする範囲が、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 8 ○ 変形路床の軟化(フイムコート、タックコート)が適正に施工されていることが確認できる。 9 ○ その他()	27 ○ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監査員が修繕指示を行った。	28 ○ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監査員が修繕指示を行った。		
	【アスファルト舗装工種】 10 ○ アスファルト舗装の品質が、配合設計及び試験結果の結果又はアスファルト混合物製造要領による承認の書類により確認できる。 11 ○ 舗装工の施工に先立ち、上層舗装の残存する有害物を除去していることが確認できる。 12 ○ アスファルト舗装の試験結果において、テストや異常時の対応が確認できる。 13 ○ 舗装後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。 14 ○ 各層の厚さの測定が、定められた条件を満足していることが確認できる。 15 ○ 縦目地及び目地の位置、構造上の性能の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 16 ○ アスファルト舗装の品質が、配合設計及び試験結果の結果又はアスファルト混合物製造要領による承認の書類により確認できる。 17 ○ 密着層が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 18 ○ その他()				
	【コンクリート舗装工種】 19 ○ 配筋図や品質管理書等により、コンクリートの品質(強度、ワック、最大骨材粒径、塩化物質、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 20 ○ 舗装工の施工に先立ち、上層舗装の残存する有害物を除去していることが確認できる。 21 ○ コンクリート打入れ時に必要試験を実施し、計測、テストや異常時の対応が確認できる。 22 ○ 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 23 ○ 運搬時、打設時の投入量、振動時のパワーの調整及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適切であり、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 24 ○ 材料が分級しないようコンクリートを供給していることが確認できる。 25 ○ テーパー及びタイマーを振働などが発生しないよう管理していることが確認できる。 26 ○ その他()				

生アス取扱要領改定に伴う文言の修正。

※H29.4に「生アス取扱要領」を「アスファルト混合物取扱要領」に改定している。

別紙-3③ 工事成績採点の考査項目運用表					
【記入方法】 品質の考査項目において、主な下線にて評価する工種欄の○にチェック(●)し、それぞれについて該当する内容をチェックする。					
品質項目	A	B	C	D	E
3 出発式及び出来ばえ	20 電気設備工事(土木) ○ 照明設備工事(土木) ○ その他電気工事(土木)	1 ○ きめ細やかな施工がなされている。 2 ○ 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 3 ○ 動作状態において、電気的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い。 4 ○ ケーブル等の接続方法及び取納状況が適切である。 5 ○ 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 6 ○ 全体的な美観が良い。 7 ○ その他()			
21 維持修繕工事	1 ○ 小構造物等にも細心の注意が払われている。 2 ○ きめ細やかな施工がなされている。 3 ○ 既設構造物のすり付けが良い。 4 ○ 全体的な美観が良い。 5 ○ その他()				
22 電線共同溝工事	1 ○ 非線路、開閉設備等にきめ細やかな施工がなされている。 2 ○ 公共物としての安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 3 ○ 動作状態において、電気的及び機械的な異常が無く、総合的な機能や運用性が良い。 4 ○ 当該設備及び関連設備が全体的に協調及び制御され、総合的な性能向上への配慮がなされている。 5 ○ 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 6 ○ 全体的な美観が良い。 7 ○ その他()				
23 通信設備工事(土木)	1 ○ 非線路、開閉設備等にきめ細やかな施工がなされている。 2 ○ 公共物としての安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 3 ○ 動作状態において、電気的及び機械的な異常が無く、総合的な機能や運用性が良い。 4 ○ 当該設備及び関連設備が全体的に協調及び制御され、総合的な性能向上への配慮がなされている。 5 ○ 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 6 ○ 全体的な美観が良い。 7 ○ その他()				
24 下水道・管工事	1 ○ 通りが良い。 2 ○ 目地、継部の仕上げが良い。 3 ○ 既設構造物とのすり付けが良い。 4 ○ 埋戻し、路面高の状況が良い。 5 ○ 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 6 ○ その他()				
25 舗装工事	1 ○ きめ細やかな施工がなされ、取り合いの納まりや継ぎ目等が仕上がりが良い。 2 ○ 舗装工(工種)又は既設部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 3 ○ 段差や高低差の発生に注意が払われている。 4 ○ 仕上がり状態が良好で、作動状態も良好である。 5 ○ 急勾配が一掃し、心もと無く、全体的な美観が良好である。 6 ○ 材料、製品の割付や通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。 7 ○ 継ぎ目に配慮した施工がなされている。 8 ○ (解体工事) 既設、清掃状況が良好である。 9 ○ (解体工事) 既存部分や関連設備との調整がなされ、良い仕上がりである。 10 ○ その他()				

別紙-3④ 工事成績採点の考査項目運用表					
【記入方法】 品質の考査項目において、主な下線にて評価する工種欄の○にチェック(●)し、それぞれについて該当する内容をチェックする。					
品質項目	A	B	C	D	E
3 出発式及び出来ばえ	20 電気設備工事(土木) ○ 照明設備工事(土木) ○ その他電気工事(土木)	1 ○ きめ細やかな施工がなされている。 2 ○ 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 3 ○ 動作状態において、電気的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い。 4 ○ ケーブル等の接続方法及び取納状況が適切である。 5 ○ 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 6 ○ 全体的な美観が良い。 7 ○ その他()			
21 維持修繕工事	1 ○ 小構造物等にも細心の注意が払われている。 2 ○ きめ細やかな施工がなされている。 3 ○ 既設構造物のすり付けが良い。 4 ○ 全体的な美観が良い。 5 ○ その他()				
22 電線共同溝工事	1 ○ 非線路、開閉設備等にきめ細やかな施工がなされている。 2 ○ 公共物としての安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 3 ○ 動作状態において、電気的及び機械的な異常が無く、総合的な機能や運用性が良い。 4 ○ 当該設備及び関連設備が全体的に協調及び制御され、総合的な性能向上への配慮がなされている。 5 ○ 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 6 ○ 全体的な美観が良い。 7 ○ その他()				
23 通信設備工事(土木)	1 ○ 非線路、開閉設備等にきめ細やかな施工がなされている。 2 ○ 公共物としての安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 3 ○ 動作状態において、電気的及び機械的な異常が無く、総合的な機能や運用性が良い。 4 ○ 当該設備及び関連設備が全体的に協調及び制御され、総合的な性能向上への配慮がなされている。 5 ○ 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 6 ○ 全体的な美観が良い。 7 ○ その他()				
24 下水道・管工事	1 ○ 通りが良い。 2 ○ 目地、継部の仕上げが良い。 3 ○ 既設構造物とのすり付けが良い。 4 ○ 埋戻し、路面高の状況が良い。 5 ○ 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 6 ○ その他()				
25 舗装工事	1 ○ きめ細やかな施工がなされ、取り合いの納まりや継ぎ目等が仕上がりが良い。 2 ○ 舗装工(工種)又は既設部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 3 ○ 段差や高低差の発生に注意が払われている。 4 ○ 仕上がり状態が良好で、作動状態も良好である。 5 ○ 急勾配が一掃し、心もと無く、全体的な美観が良好である。 6 ○ 材料、製品の割付や通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。 7 ○ 継ぎ目に配慮した施工がなされている。 8 ○ (解体工事) 既設、清掃状況が良好である。 9 ○ (解体工事) 既存部分や関連設備との調整がなされ、良い仕上がりである。 10 ○ その他()				

評価項目の内容を電線共同溝工事に適した内容へ見直した。

